

# 子猫を見つけてもすぐに触らないで！

## 【その子猫、お母さん猫が育てているかもしれません】

子猫がひとりでも、母猫は近くにいることがほとんどです。

母猫はエサを探したり、安全な場所へ引っ越しをするため、一時的に子猫のそばを離れることがあります。

生まれたばかりの子猫にとって、一番大切なのは母猫の母乳とお世話です。

## 【「かわいそう」と思っても、触らないでください】

子猫を触る、抱き上げる、移動させるなどの行動は、母猫が警戒して子育てを放棄してしまう原因になることがあります。

まずは1～2日間、離れた場所からそっと見守ってください。

子猫を助けるために一番大切なのは、

「すぐに保護すること」ではなく、

「まず母猫を信じて、そっと見守ること」です。

